

総務文教常任委員会所管事務調査報告書

◎ 調査期間 令和5年3月21日～令和6年3月21日

◎ 委員会構成

・令和5年3月21日～令和5年5月14日

委員長	青木 満	副委員長	川田 隆志
委員	中尾 大助	委員	山口 将
委員	宮永万里子	委員	渡邊 明

・令和5年5月15日～令和6年3月21日

委員長	澁木 茂	副委員長	黒澤佳代子
委員	川田 隆志	委員	山口 将
委員	田邊 信雄	委員	宮永万里子

※令和5年5月15日、第2回臨時会において選任。

◎ 所管事務調査事項

項目	調査事項
1. 防災・防犯・交通について	・町総合防災マップについて ・令和元年東日本台風（台風19号）の浸水箇所について（現地調査）
2. 町政の総合企画について	・将来都市像の実現に向けた企画立案について（所管説明）
3. 多文化共生と協働のまちづくりについて	・多国籍化、定住化に対応した秩序ある多文化共生の推進について ・国際交流協会の活動について（協会説明） ・ボランティアスタッフの現状について
4. 行財政の管理・運営について	・町内の所有者不明土地の課税の状況と課題について（所管説明）
5. 学校教育の充実について	・デジタル機材の活用状況と課題について（現地調査）
6. 子ども・子育て支援と児童福祉の充実について	・子育て支援の現状と課題について（東部児童相談所） （現地調査）

※詳細は報告書参照。

◎ 研修視察

令和5年11月14日（火）～11月15日（水）

視察地	視察内容
愛知県大府市	「小中学校の熱中症対策について（全中学校体育館・武道場へのエアコン設置について）」
岐阜県中津川市	「すご技中津川プロジェクトについて（体験型の学習を通じて児童生徒に地元企業の素晴らしさを教え、将来の進路選択に活かしてもらう）」

◎ その他

○予算調査 令和6年3月・・・3日間（令和6年度）

○決算調査 令和5年9月・・・3日間（令和4年度）

○常任委員会予算要望提出 令和5年10月27日

○請願・陳情審査

・請願第1号 地方財政の充実・強化に関する請願

委員会付託 令和5年第3回定例会（令和5年6月13日）

委員会報告 令和5年第3回定例会（令和5年6月15日）

・請願第2号 「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書

委員会付託 令和5年第5回定例会（令和5年9月5日）

委員会報告 令和5年第5回定例会（令和5年9月21日）

・請願第3号 地域経済活性化 魅力ある地域づくりに向けた請願

委員会付託 令和5年第5回定例会（令和5年9月5日）

委員会報告 令和5年第5回定例会（令和5年9月21日）

◎ 参考

委員会開催日

令和5年	4月11日	5月8日	5月15日	6月6日
	6月13日	6月15日	7月4日	7月12日
	8月1日	8月29日	9月5日	9月11日
	9月12日	9月13日	9月21日	10月3日
	11月7日	12月5日		
令和6年	1月9日	2月6日	2月26日	3月8日
	3月11日	3月12日		

計 24 回

○ 付属書類

年間予定表、請願結果報告書、各調査事項報告書

令和5年度 総務文教常任委員会年間予定表

4月	
5月	
6月	○定例会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生と協働のまちづくりについて 国際交流協会の活動について（協会説明） ボランティアスタッフの現状について
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・防犯・交通について 町総合防災マップについて 令和元年東日本台風（台風19号）の浸水箇所について（現地調査）
9月	○定例会（決算調査）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の充実について デジタル機材の活用状況と課題について（現地調査）
11月	・研修視察
12月	○定例会
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・行財政の管理・運営について 町内の所有者不明土地の課税の状況と課題について（所管説明） ・町政の総合企画について 将来都市像の実現に向けた企画立案について（所管説明）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て支援と児童福祉の充実について 子育て支援の現状と課題について（東部児童相談所）（現地調査）
3月	○定例会（予算調査）
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の推進について 指定管理者導入後の図書館の現状と課題について（現地調査）

令和5年6月15日

大泉町議会

議長 渡 邊 明 様

総務文教常任委員会

委員長 澁 木 茂

委員会審査報告書

本委員会に付託の審査事件について、大泉町議会会議規則（昭和49年大泉町議会規則第1号）第93条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

番 号	件 名	審査結果	理 由
請願第1号	地方財政の充実・強化に関する請願	採択すべきもの (全会一致)	要望内容妥当と認める。

令和5年9月21日

大泉町議会

議長 渡 邊 明 様

民生産業常任委員会

委員長 澁 木 茂

委員会審査報告書

本委員会に付託の審査事件について、大泉町議会会議規則（昭和49年大泉町議会規則第1号）第93条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

番 号	件 名	審査結果	理 由
請願第2号	「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める請願	不採択とすべきもの (多数)	インボイス制度は、消費税の納税における公平性を担保するものであると認められることを勘案し、不採択とする。

令和5年9月21日

大泉町議会

議長 渡 邊 明 様

総務文教常任委員会

委員長 澁 木 茂

委員会審査報告書

本委員会に付託の審査事件について、大泉町議会会議規則（昭和49年大泉町議会規則第1号）第93条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

番 号	件 名	審査結果	理 由
請願第3号	地域経済活性化 魅力あ る地域づくりに向けた請 願	採択すべき もの (全会一致)	要望内容妥当と認める。

総務文教常任委員会所管事務調査報告書

作成者 黒澤佳代子

1. 実施日 令和5年7月4日(火)
2. 実施場所 全協室
3. 出席者 委員長 澁木 茂
副委員長 黒澤佳代子
委員 川田隆志
委員 山口 将
委員 田邊 信雄
委員 宮 永万里子
4. 説明者 企画部 部長
企画部 企画戦略課課長
企画部 企画戦略課係長
大泉国際交流協会会長
大泉国際交流協会事務
5. 調査事項 ・多文化共生と協働のまちづくり
6. 調査内容 ・国際交流協会の活動について
・ボランティアスタッフの現状について

総務文教常任委員会所管事務調査報告書

作成者 黒澤佳代子

1. 実施日 令和5年8月1日(火)
2. 実施場所 吉田地内、寄木戸地内、太田市古戸町地内
3. 出席者
委員長 澁木 茂
副委員長 黒澤佳代子
委員 川田 隆志
委員 田邊 信雄
委員 宮永万里子
事務局 初谷 英之
" 塚本 悦子
4. 欠席者 委員 山口 将
5. 説明者 総務部 安全安心課長
総務部 安全安心課安全安心係長
6. 調査事項 ・防災・防犯・交通について
7. 調査内容 ・町総合防災マップについて
・令和元年東日本台風(台風19号)の浸水箇所について
(現地調査)

総務文教常任委員会所管事務調査報告書

作成者 黒澤佳代子

1. 実施日 令和5年10月3日(火)
2. 実施場所 大泉町立南中学校
3. 出席者 委員長 澁木 茂
副委員長 黒澤 佳代子
委員 川田 隆志
委員 山口 将
委員 田邊 信雄
委員 宮永 万里子
事務局 初谷 英之
" 塚本 悦子
4. 説明者 教育部 教育指導課長
教育部 教育指導係長
5. 調査事項
 - ・学校教育の充実について
 - ・デジタル機材の活用状況と課題について
6. 調査内容
 1. デジタル機材の活用について
 - ① 教職員の活用の現状
 - ② 児童生徒の活用状況について
 2. 電子黒板の利用について
 - ① 活用計画について
 - ② 電子黒板導入の効果について
 3. 今後の活用について
 4. その他
 - ① ICT活用アンケート集計について
 - ② タブレットを活用した英語の授業を視察
 - ③ 質疑応答・・・教育指導課長、教育指導係長対応

総務文教常任委員会所管事務調査報告書

作成者 黒澤佳代子

1. 実施日 令和6年1月9日（火）
2. 実施場所 全協室
3. 出席者 委員長 澁木 茂
副委員長 黒澤佳代子
委員 川田 隆志
委員 山口 将
委員 田邊 信雄
委員 宮永 万里子
4. 説明者 企画部 部長
企画部 企画戦略課長
企画部 企画戦略課 企画調整係長
企画部 企画戦略課 行政経営係長
財務部 部長
財務部 税務課長
財務部 税務課 税務係長
5. 調査事項 ①町政の総合企画について
・将来都市像の実現に向けた企画立案について
②行政の管理・運営について
・町内の所有者不明土地の課税の状況と課題について

総務文教常任委員会所管事務調査報告書

作成者 黒澤佳代子

1. 実施日 令和6年2月6日（火）
2. 実施場所 東部児童相談所
3. 出席者 委員長 澁木 茂
副委員長 黒澤佳代子
委員 川田 隆志
委員 山口 将
委員 田邊 信雄
委員 宮永万里子
事務局 初谷 英之
〃 塚本 悦子
4. 説明者 東部児童相談所 次長
東部児童相談所 次長（一時預かり所長）
教育部 部長
こども課 課長
こども課 子育て支援係長
こども課 子育て支援係 総括保健師
5. 調査事項 ・子ども・子育て支援と児童福祉の充実について
6. 調査内容 ・子育て支援の現状と課題について （現地調査）
（東部児童相談所）

総務文教常任委員会研修視察報告書

1. 実施日 令和5年11月14日(火)～11月15日(水)
2. 参加者
- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 澁木 茂 |
| 副委員長 | 黒澤 佳代子 |
| 委員 | 川田 隆志 |
| 委員 | 山口 将 |
| 委員 | 田邊 信雄 |
| 委員 | 宮永 万里子 |
| 事務局 | 初谷 英之 |
3. 視察地
- ・愛知県大府市
 - ・岐阜県中津川市
4. 交通機関 貸切バス
5. 視察結果 別紙のとおり

◎視 察 地:愛知県大府市

◎視察内容:小中学校の熱中症対策の取組について

【市の概要】

面 積：33.66km²
人 口：92,892人（令和5年4月1日現在）
人 口 密 度：2,753人/km²（人口÷面積）

大府市は名古屋市の南東部に隣接して位置し、市の東部では三河と接しています。また、本市は知多半島の北部に位置するため、名古屋・三河・知多の結節点になっています。

地形について、本市のほぼ全域には、なだらかな丘陵地が広がっています。丘陵地の標高は概ね20～50m、平地部では10～20m前後です。また、市内の主要な河川としては、二級河川境川、石ヶ瀬川及び鞍流瀬川が市域の北西部から南東部に向けて流れており、境川を経て衣浦湾へと流れています。河川沿いには標高0mに近い低地が広がっている地域もあります。

【調査事項】

- ・「小中学校の熱中症対策の取り組みについて」
 - ～全中学校体育館・武道場へのエアコン設置について～
 - ①関連設備改修を含めたエアコン設置に要した総経費について
 - ②中学校体育館でのエアコンの使用状況について
 - ③小学校体育館へのエアコン設置の予定について

※現地視察について

- ・150周年を迎えた大府市立大府小学校の体育館の見学
- ・空調機やLPガス災害対応バルク等の見学

【まとめ】

大府市において「小中学校の熱中症対策」は、全ての小中学校の体育館等に災害対応バルクと電源自立型空調機の設置をしたことで停電時でも、空調機、コンセント及び照明設備を利用することができ避難所機能を向上することができました。

また、学校活動においては冬の卒業式や部活動で活用され、「快適だった」との声が届いているとともに、暑さ指数（WBGT）が高い日でも空調機を使用することにより、夏場の体育の授業を実施しやすくなったとのことでした。

今後も災害時の避難所として、また市民活動の場としての機能を備え、児童生徒や市民の安心安全を確保する地域の拠点としての役割を果たしていくとのことでした。

◎視 察 地:岐阜県中津川市

◎視察内容:「すご技中津川プロジェクトについて」の取り組みについて

【市の概要】

面 積：676.45km²
人 口：74,601人（令和5年9月末日現在）
人 口 密 度：110人/km²（人口÷面積）

中津川市は、岐阜県の東南端に位置し、東は木曾山脈、南は三河高原に囲まれ、中央を木曾川が流れる自然豊かな町です。

東西28キロメートル、南北49キロメートル、総面積676.45平方キロメートルで岐阜県内では6番目に広い市で、まちのシンボル恵那山をはじめとする山々の懐に抱かれ、長い歴史を歩んできました。

古くは、東山道、中山道、飛騨街道などの交通の要衝として栄え、中核工業団地の完成により企業も多数立地し、商工業都市として成長してきました。一方、自然環境の中で、広大な森林から産出される東濃桜を代表として、優れた農産物などを産出する農林業地域でもあり地場産業の盛んな都市です。2027年にはリニア中央新幹線の岐阜駅と中部総合車両基地ができます。

【調査事項】

- ・「すご技中津川プロジェクトについて」の取り組みについて
～体験型の学習を通じて児童生徒に地元企業の素晴らしさを教え、将来の進路選択に活かしてもらおう）事業について～
 - ①「すご技企業」について、業種と何社くらい選定したのかについて
 - ②地元で働きたいという生徒の動向はどのようなものかについて
 - ③成果及び改善すべき点や課題について

【まとめ】

中津川市には、他にはまねのできないような優れた技術を持った企業がたくさんあります。そんな、すぐれた技術（すご技）を持った企業を訪問したり出前授業に来てもらい、技術や取組を体験する、それが「すご技中津川プロジェクト」です。

「すご技」に触れることで、地元企業の魅力を知り、「働く」ということに関心を持ってもらいたい。そして、将来どんな自分になりたいかを思い描き、なりたい自分に向かって力強く歩いてほしい。そのような思いで中津川市では、学校と企業、市が連携し協力して取り組んでいるとのことでした。